

研究課題名	スマートフォンを用いたエピテーゼ製作支援法の開発
研究期間	実施許可日 ～2029 年 11 月 30 日
研究の対象	1. 2014 年 4 月 1 日～2019 年 3 月 31 日までにスマートフォンおよび非接触式三次元計測装置で動画・静止画および 3D データを取得した方 2. 2010 年 4 月 1 日～2013 年 3 月 31 日までに広島大学病院でエピテーゼ製作のために顔面の印象採得を実施した方 3. 本研究(E2019-1859 (E-1859))について既に文書にて同意済みの対象者の方
研究の目的・方法	エピテーゼは、顔に大きな怪我やがんのために切除することで、人体の一部を失った患者さんに対し、シリコンで形を再現することで、形や見た目を整える治療法です。一般的には、医療用シリコン樹脂を用いて製作します。製作する際には、アルジネートと呼ばれる材料で患者さんの顔の型取りをする必要がありますが、顔全体を覆う必要があり苦痛を伴います。そこで、今回広島大学大学院医系科学研究科医療システム工学分野では、スマートフォンで撮影した動画から患者さん顔の型取りを行う方法を開発することを目的として、本研究を計画しました。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：性別、生年月 スマートフォンで撮影した動画・静止画および非接触式三次元計測装置で取得した 3D データ エピテーゼ治療を受けられた患者の顔面石膏模型（アルジネート印象材により顔面を印象採得し、石膏を流しこみ作製したもの）、顔面を撮影した画像 試料・情報の管理責任者： 広島大学大学院医系科学研究科医療システム工学 村山 長
利用または提供を開始する予定日	2019 年 12 月 20 日（実施許可日以降）
個人情報の保護	得られた試料・情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。
外部への試料・情報の提供	ありません
研究組織	研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科医療システム工学 教授 村山 長
その他	※本研究について、既に同意いただいた研究対象者の皆様へ同意いただいた後、計画が一部変更されました。研究内容の大きな変更ではございませんが、変更した内容について情報を公開します。 【変更内容】研究期間の延長 今後も研究に変更が生じた場合現在ご覧いただいている HP にて変更し

	た情報を公開しますのでご確認ください。
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。 広島大学大学院医系科学研究科医療システム工学 担当者：峯 裕一 〒734-8553 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5446